

和 チーム託北

熊本市立託麻北小学校

令和3年6月22日

No. 11

文責：津田

更に優しさ、思いやりにあふれ、相手の人権を大切にする託麻北小をつくろうね！！

♡6/7～6/18は、「校内人権旬間」でした。各学級では人権学習を通して、人権の大切さについて学びを深めました。さて、本校には「託北なかよし三か条」というものがあります。♡人をきずつけることを言いません♡ひとりぼっちをつくりません♡人によって態度をかえません の三つです。子どもたちは、この「三か条」を日々意識して過ごすことによって、自他共に大切にする、相手の人権を大切にする毎日を心がけています。また、この期間、各学級の「なかよし宣言」(学級目標)を話し合い、昼の放送で全校生に発表することによって、学級の人権宣言を行っています。大変素晴らしい取組です。各学級の「なかよし宣言」をご紹介します。家庭でも意識した生活ができますよう、声かけ・励ましをお願いいたします。【かがやき】ひとりぼっちをつくらず、けんかをしていたらたすけあい、かんしゃのきもちをつたえられるかがやきがつきゅう。【1-1】

「いっしょにあそぼう。」と、ともだちをさそいます。【1-2】ちかくのみんなに「いっしょにしよう。」と、こえかけをします。【1-3】きずつけることばではなく、「いっしょにあそぼう。」「ありがとう。」とこえをかけあいます。【2-1】じぶんのことだけでなく、人のこともかんがえます。やさしいことばをつかって、こまっっている人をたすけます。【2-2】まちがったことをしている友だちには、「やめよう。」と言います。注意された人は、「ありがとう」の気もちをもちます。【2-3】「いっしょにあそぼう。」とさそって、あかるいえがおでなかよくあそびます。【3-1】友だちと、1日に5回いじょうやさしい言葉をかけあいます。【3-2】ちくちく言葉を言わず、思いやりあふれる言葉を言います。勇気を出して、だめなことは、「だめだよ。」と言います。【3-3】人の心をきずつけずに、やさしい言葉やたいどで楽しくすごせる3年3組にします。



【4-1】みんなの心が明るくなるように、優しい言葉で話します。【4-2】困っている人がいたら助けます。【4-3】相手のことを考えて、笑顔で優しく声をかけます。【5-1】人にいやな思いをさせたら、「ごめんなさい。」を言います。人がいやな思いをする言葉は使いません。【5-2】思いやりのある、明るく楽しい、「和」のあるクラスにしよう。【5-3】サブリーダーとして、積極的に助け合い、仲の良い5年2組 【6-1】強く言い過ぎず、何事にも素直に、男女関係なく、協力して取り組む。【6-2】誰とでも明るく接して、笑顔の絶えないクラスを作ります。【6-3】自分の考えをもって行動し、相手の考えを受け入れます。【6-4】クラスのいろんな人と仲良く話し、会和のキャッチボールをします。みんなの気持ちが明るくなる返事や反応をします。以上が全学級の発表した「なかよし宣言」です。皆の力で「和」がいっぱいの学校をつくろう。

【学校に「ミストシャワー」登場！！】

※子どもたちの熱中症対策と子どもたちに「涼」を感じてもらうために、ピロティと運動場側児童玄関近くの両天井に「ミストシャワー」を設置しました。霧状の噴水の下で、子どもたちは思いっきりミストを浴びました。

